

ROTOBO
 Connecting Markets

ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2016年(平成28年)4月25日号 No.1692

目次

■ 2015年のロシア・NIS諸国の経済(下).....	1
■ モスクワほっとニュース.....	11
ウラジーミルへの日帰り旅行／11	
■ 『ロシアNIS調査月報』2016年5月号のご紹介.....	13
■ キーパーソン.....	14
ウクライナでフロイスマン新内閣成立／14	
■ トピックス.....	15
幼児教育のしちだ・教育研究所、ロシア進出へ／15	
日ロ外相会談が開催される／15	
化粧原料のホルスがモンゴルに新工場／15	

2015年のロシア・NIS諸国の経済(下)

はじめに

前回に引き続き、CIS統計委員会および各国統計局発表のデータ等にもとづき、2015年の経済実績を中心に、NIS諸国の最新の経済情勢についてのレビューを行う。

今回は、全13カ国の主要経済指標を表にまとめて掲載するとともに、ロシア・NIS全般、ロシア、ウクライナ、ベラルーシ、モルドバについての解説をお届けした。今号では中央アジア諸国(カザフスタン、キルギス、ウズベキスタン、トルクメニスタン、タジキスタン)、南コーカサス諸国(アゼルバイジャン、アルメニア、ジョージア)、モンゴルを扱う。

なお、前回掲載した図表1、2に誤りがあったので、お詫び申し上げるとともに、データを修正の上で再掲載する(10～11ページ)。モンゴルのGDP成長率が誤って名目成長率になっていたため、実質成長率に修正したものである。

カザフスタン： 油価下落が突き付ける構造改革の必要性

2015年、カザフスタンの経済状況は一層厳しさを増した。油価の低迷、主要貿易相手国ロシア・中国における経済減速、ルーブルの下落、カシヤガン油田生産再開の遅れと石油生産の不振…と、前年のマイナス要因がまったく解消されないばかりかむしろ深刻化したのだから、それも当然である。GDP成長率はリーマンショック以来の低水準であった2014年の4.4%から2015年には1.2%へとさら